

果樹農家のみなさまへ、時季ごとの耳より情報をお届けします



## キュウリのうどんこ病はうつる？



- ブドウの棚下でキュウリを自家用栽培している農家がおられます。ところでキュウリにうどんこ病が発生した場合、**ブドウにうつる可能性**はあるのでしょうか？
- その**可能性は低い**というのが正解です。
- 名前は同じでもブドウのうどんこ病とキュウリのうどんこ病は違う菌です。
- キュウリのうどんこ病はウリ科作物にしかうつりません。**病原菌は罹病する相手に限られます**。これを**宿主特異性**といいます。
- ただし、**灰色かび病菌**等の一部の菌は広く多くの植物にうつるものもあるので注意が必要です。



写真. ブドウのうどんこ病とキュウリのうどんこ病 (果樹、野菜病害虫診断サポートシステム)



## IBR剤という殺虫剤



- **IBR剤**(Insect Behavior Regulator、昆虫行動制御剤)は、**昆虫の感覚神経**に働きかける新しいタイプの殺虫剤です。
- 昆虫は、関節や羽が伸び切り、**吸汁活動や歩行・飛翔活動**が妨げられます(図)。その結果、作物から**落下**し、**餓死**します。
- 神経系に激しく作用するのではなく、行動を抑制して制御する**環境に優しい農薬**です。
- 今年の防除暦では、ブドウの開花期付近でカイガラムシ、チャノキイロアザミウマ防除に用いられる**コルト顆粒水和剤**がIBR剤の一つとして活用されています。

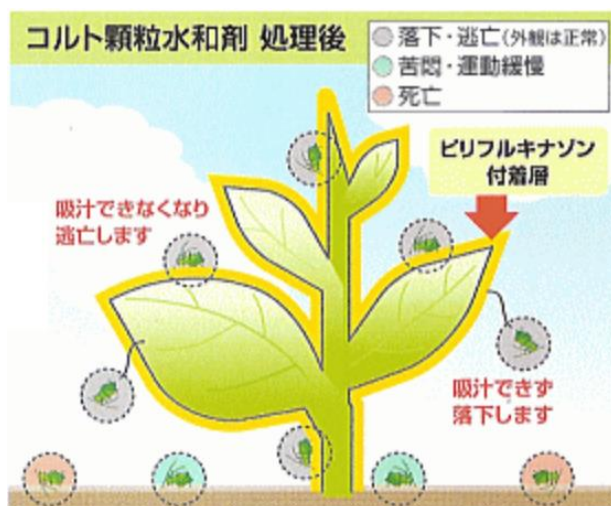


図. コルト顆粒水和剤の殺虫効果(コルト普及会)